

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】平成19年9月13日(2007.9.13)

【公開番号】特開2006-142115(P2006-142115A)
 【公開日】平成18年6月8日(2006.6.8)
 【年通号数】公開・登録公報2006-022
 【出願番号】特願2006-60086(P2006-60086)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成19年7月25日(2007.7.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数種類の識別情報を更新表示することが可能であって前記識別情報の更新表示の表示結果を導出表示する可変表示装置を備え、前記識別情報の更新表示の表示結果が予め定められた特定の表示態様となったときに遊技者にとって有利な特定遊技状態に制御可能となる遊技機であって、

遊技の進行を制御する遊技制御手段と、

前記可変表示装置を表示制御し、前記識別情報の更新表示および画像による演出を行なう演出表示制御手段とを備え、

前記遊技制御手段は、

前記識別情報の変動時間と、前記識別情報の更新表示の表示結果が前記特定の表示態様となるか否かと、前記識別情報の更新表示の表示結果が前記特定の表示態様であり、かつ、該特定の表示態様が前記特定遊技状態に制御される確率が向上される確率変動状態になることを示す確変表示態様となるか否かとをランダムカウンタの抽出値に基づいて決定し、前記演出表示制御手段が前記可変表示装置の表示制御を行なうための表示制御コマンドとして、前記識別情報の変動時間および前記識別情報の更新表示の表示結果が前記特定の表示態様となるか否かを示す変動時間コマンドと、前記識別情報の更新表示の表示結果が、前記確変表示態様となること、前記特定の表示態様であるが前記確変表示態様とならないこと、前記特定の表示態様とならないことのいずれかを示す表示態様コマンドとを前記識別情報の更新表示を開始するときに前記演出表示制御手段に送信するとともに、

前記変動時間コマンドにより前記演出表示制御手段に通知した前記識別情報の変動時間が経過したときに、前記識別情報の更新表示の表示結果を導出表示する確定時期であることを示す確定時期コマンドを、前記変動時間コマンドとは別に前記演出表示制御手段に送信し、

前記遊技制御手段と前記演出表示制御手段との間では、前記遊技制御手段から前記演出表示制御手段への一方向にのみ情報を伝送可能であり、

前記演出表示制御手段は、

受信した前記表示態様コマンドの示す内容に基づいて前記識別情報の更新表示の表示結果を独自に決定する識別情報決定手段と、

受信した前記変動時間コマンドの示す内容に基づいて、前記可変表示装置の表示結果

が所定の表示態様になることを予告する予告表示を行なうか否かを決定する予告実行決定手段とを備え、

前記演出表示制御手段は、

前記予告実行決定手段の決定に従って前記識別情報を更新表示する前記可変表示装置の表示制御を行ない、

前記確定時期コマンドを受信したときに、前記識別情報決定手段により決定された前記識別情報の更新表示の表示結果を前記可変表示装置に表示させることを特徴とする、遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

請求項1に記載の本発明は、複数種類の識別情報を更新表示することが可能であって前記識別情報の更新表示の表示結果を導出表示する可変表示装置を備え、前記識別情報の更新表示の表示結果が予め定められた特定の表示態様となったときに遊技者にとって有利な特定遊技状態に制御可能となる遊技機であって、

遊技の進行を制御する遊技制御手段と、

前記可変表示装置を表示制御し、前記識別情報の更新表示および画像による演出を行なう演出表示制御手段とを備え、

前記遊技制御手段は、

前記識別情報の変動時間と、前記識別情報の更新表示の表示結果が前記特定の表示態様となるか否かと、前記識別情報の更新表示の表示結果が前記特定の表示態様であり、かつ、該特定の表示態様が前記特定遊技状態に制御される確率が向上される確率変動状態になることを示す確変表示態様となるか否かとをランダムカウンタの抽出値に基づいて決定し、前記演出表示制御手段が前記可変表示装置の表示制御を行なうための表示制御コマンドとして、前記識別情報の変動時間および前記識別情報の更新表示の表示結果が前記特定の表示態様となるか否かを示す変動時間コマンドと、前記識別情報の更新表示の表示結果が、前記確変表示態様となること、前記特定の表示態様であるが前記確変表示態様とならないこと、前記特定の表示態様とならないことのいずれかを示す表示態様コマンドとを前記識別情報の更新表示を開始するときに前記演出表示制御手段に送信するとともに、

前記変動時間コマンドにより前記演出表示制御手段に通知した前記識別情報の変動時間が経過したときに、前記識別情報の更新表示の表示結果を導出表示する確定時期であることを示す確定時期コマンドを、前記変動時間コマンドとは別に前記演出表示制御手段に送信し、

前記遊技制御手段と前記演出表示制御手段との間では、前記遊技制御手段から前記演出表示制御手段への一方向にのみ情報を伝送可能であり、

前記演出表示制御手段は、

受信した前記表示態様コマンドの示す内容に基づいて前記識別情報の更新表示の表示結果を独自に決定する識別情報決定手段と、

受信した前記変動時間コマンドの示す内容に基づいて、前記可変表示装置の表示結果が所定の表示態様になることを予告する予告表示を行なうか否かを決定する予告実行決定手段とを備え、

前記演出表示制御手段は、

前記予告実行決定手段の決定に従って前記識別情報を更新表示する前記可変表示装置の表示制御を行ない、

前記確定時期コマンドを受信したときに、前記識別情報決定手段により決定された前記識別情報の更新表示の表示結果を前記可変表示装置に表示させることを特徴とする。